カリキュラムシート

分類番号 A403-190-3

訓練分野	電気・電子系	訓練コース	Ｌｉｎｕｘによる組込みシステム開発
訓練対象者	組込みマイコンシステムの設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
訓練目標	電子・情報通信機器の改善や開発業務の効率化をめざして、ターゲットボードへのＬｉｎｕｘ実装やアプリケーション開発実習により、組込みＬｉｎｕｘの概要、メリット・デメリット、開発環境の構築や実装手法、各種機能等、組込みマイコンシステムについて習得する。		

教科の細目	内　　容	訓練時間	うち実習・まとめ
		(H)	(H)
１．組込みシステム概要	（１）コース概要及び専門的能力の確認	1.0	
	（２）組込み機器とは		
	（３）組込みＯＳ		
	（４）組込みＬｉｎｕｘの特徴(長所、短所)		
	（５）ライセンス		
２．組込みＬｉｎｕｘ開発環境構築	（１）組込みＬｉｎｕｘ開発環境	5.0	4.0
	（２）ホストＰＣ及びターゲットボード		
	（３）クロスコンパイル環境構築		
３．組込みＬｉｎｕｘ実装	（１）ブートローダ	5.0	4.0
	（２）ファイルシステム		
	（３）Ｌｉｎｕｘの実装		
	（４）クロスコンパイル		
	（５）動作確認		
４．組込みＬｉｎｕｘアプリケーション開発	（１）ターゲットボードのリソース	6.0	5.0
	（２）システムコール		
	（３）デバッグ手法		
５．まとめ	（１）実習の全体的な講評及び確認・評価	1.0	1.0
	訓練時間合計	18.0	14.0

使用器具等	組込み用ターゲットボード、開発用ホストコンピュータ（パソコン）、開発ツール
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力